

市議会第4回定例会

議案等を原案どおり可決

12月4日に開会した令和6年第4回定例会は、市が提出した議案等をすべて可決・同意し、12月23日に閉会しました。

定例会には条例案6件、補正予算案5件、その他案件4件の計15件を提出しました。

補正予算案では、令和6年度の一

般会計に6億2481万3千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を318億8901万3千円としました。

一般会計の補正予算案の主な内容は▶低所得世帯物価高騰対策支援給付金給付事業費3億2300万円▶南ヶ丘児童センター体育室の屋根材一部剥落に伴う防護ネット設置等に要す

る経費1700万円▶八幡志水線廃止に伴う令和6年度代替交通運行業務委託費の増額分20万円などです。

主な条例案は▶八幡市立教育集会所条例の一部を改正する条例案▶八幡市地区計画区域建築物制限条例の

一部を改正する条例案▶八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案などです。

そして、定例会最終日には教育委員会委員に狩野理恵子氏（再任）の任命と固定資産評価審査委員会委員に石黒大地氏（新任）と百合口賢次氏（再任）を選任することについての同意を得ました。

問財政課（☎983-2879）

低所得世帯物価高騰対策支援給付金(3万円給付金)

物価高騰による影響を受けている住民税非課税世帯に対して、1世帯あたり3万円を支給します。

そして、本給付金の対象世帯で扶養されている18歳以下（18歳に達する日以降最初の3月31日まで）の子どもには、1人あたり2万円を加算して支給します。

■対象者 令和6年12月13日時点で本市の住民基本台帳に登録があり、世帯全員の令和6年度分の住民税均等割が非課税である世帯の世帯主

※住民税が課税されている人の被扶養者のみで構成される世帯を除く。

※詳細は決まり次第、広報紙やホームページでお知らせします。

問低所得世帯物価高騰対策支援給付金担当（☎981-5505）

市職員(第2期)・会計年度任用職員を募集

障がいのある人を対象とした募集職種あり

令和7年4月1日以降採用の市職員と会計年度任用職員の採用試験を行います。 ※受験資格や選考方法等の詳細は、募集要項や市ホームページをご覧ください。

■市職員の募集職種と採用予定人数

募集職種	採用予定人数
事務職(手話通訳業務等)	1人
技師(土木)	4人
技師(建築)	4人
調理員(給食調理)	1人

■会計年度任用職員の募集職種と採用予定人数

募集職種	採用予定人数
放課後児童クラブ支援員	6人
延長保育士	1人
調理員(保育園等給食)	1人
調理員(学校給食)	1人
庁務員(保育園等庁務員)	1人
技術員(ごみ収集業務)	1人

■会計年度任用職員(障がいのある人)の募集職種と採用予定人数

募集職種	採用予定人数
技術員(ごみ収集業務)	1人

■第1次試験日 1月26日(日)

■申込方法(原則オンライン申請)

採用情報サイト「パブリックコネクト」から申請してください(右記QRコードか市ホームページからアクセス可)。

※申請にはパブリックコネクトの会員登録(無料)が必要。

※オンライン申請が難しい人はお問い合わせください。

問人事課（☎983-2148）

「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」から

■第3回「医療費や介護給付費への影響」

少子高齢化の急速な進行により、医療や介護の給付費は大きく増えています。それに伴い、個人の保険料や税負担が増え、市の国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険の財政的負担も増加しています。

これを踏まえ、市が病気や介護状態になることをできる限り予防し、個人や市の医療や介護給付費の負担を少しでも軽減することを目指し、本プロジェクトを推進しています。

そこで、市では事業の参加の有無で、どの程度医療費や介護給付費の抑制に違いが出るのか検証を行いました。

■事業参加者は非参加者より医療費や介護給付費の抑制効果を確認

令和5年度に、令和元年度から事業に参加した人の事業参加前年度(平成30年度)から令和4年度までの医療・介護給付費の推移と、事業に参加していない人(※1)の比較検証を実施しました。すると、令和4年度には約25.8万円もの差が生じたことがわかりました(表1)。

※1＝事業参加者群と、年齢構成、性別(男女)の割合、平成30年度の医療・介護に要した費用などの諸条件が同じになるように設定。

2事業参加者の各年度の医療費や介護給付費の抑制効果額

出典＝京都府八幡市SWC-AIによるデータ分析業務報告書(株)つくばウエルネスリサーチから抜粋

事業参加開始年度	事業参加者数※(人)		1人あたりの効果額(円)		効果額小計(円)			効果額合計(円)
	65-74歳	75歳以上	65-74歳	75歳以上	65-74歳	75歳以上		
令和元年度	229	158	190,558	439,382	43,637,782	69,422,356	113,060,138	
令和2年度	244	237	58,634	222,242	14,306,696	52,671,354	66,978,050	
令和3年度	322	219	43,981	331,555	14,161,882	72,610,545	86,772,427	

※令和4年度に歩数データがある者に限る。

問健康推進課（☎983-1116）

